

*2024 年 4 月 18 日 (第 2 版)
2016 年 8 月 3 日 (第 1 版)

認証番号 20700BZY00365000

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管

管理医療機器 短期的使用胆管・膵管用カテーテル(JMDN コード：10696012)
(一般医療機器 カテーテル用クランプ (JMDN コード：16449000))

ディスポーザブルドレナージカテーテルセット
(カテーテル固定キット)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

使用方法

- ・再使用禁止

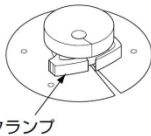
【形状・構造及び原理等】

組成

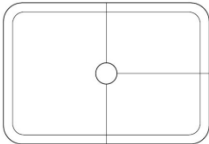
カテーテル固定板：シリコンゴム
粘着ドレッシング：ポリウレタン

形状

カテーテル固定板



粘着ドレッシング



クランプ

*■規格表

品番	TFK-6	TFK-8	TFK-10	TFK-12	TFK-14	TFK-16
適応カテーテル (Fr)	6	6,8,10	10	12	12,14,16	16

【使用目的又は効果】

本品は、「ディスポーザブルドレナージカテーテルセット」の付属品であり、体表面に出ているカテーテルを固定する。

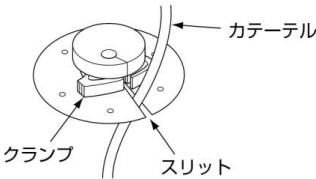
【使用方法等】

使用方法

本品は滅菌済み製品であるので、開封後、直ちに使用できる。

カテーテルの固定

- ドレナージ部位の皮膚表面をアルコール等で消毒する。
- 消毒部位乾燥後、患者の体外に露出しているカテーテルにカテーテル固定板を以下の要領ではめ込む。
カテーテル固定板のスリット部分とクランプの開放口をあわせる。カテーテル固定板の中央にカテーテルが入るよう、カテーテル固定板をスリット部分から滑り込ませる。



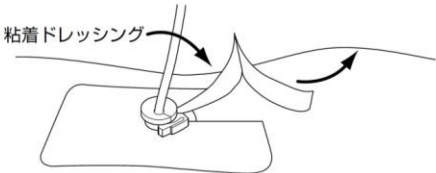
- カテーテル固定板をカテーテル露出部（体表面）まで押し下げ、クランプをロックする。



- 粘着ドレッシングもしくは縫合により固定する。

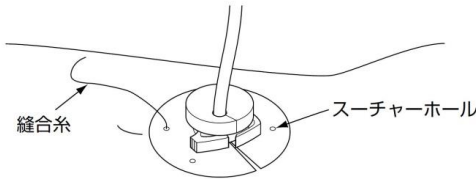
＜粘着ドレッシングを貼付する場合＞

粘着ドレッシングのスリット部分をカテーテル固定板上に滑り込ませ、粘着面の保護紙をはがし、患者の体表面に貼付する。



＜体表面に縫合する場合＞

縫合糸をスーチャーホールにとおし、皮膚と縫合する。



使用方法等に関連する使用上の注意

- 縫合によりカテーテル固定板と皮膚を固定する場合は、皮膚が壊死を起こさないよう緩く縫合すること。
- カテーテルの固定は確実に起こうこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

本品の使用前には、適切な機能を妨げるような破損箇所、その他の欠陥が無いことを確認する。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

水濡れに注意し、直射日光、高温多湿及び衝撃等を避けて保管すること。

有効期間

製品ラベルに表示

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

【製造販売業者】

スーガン株式会社
TEL (06) 6354-6181

【製造業者】

ユレシル社 (UreSil L.L.C.)、アメリカ

ご使用に際し、ご不明な点などありましたら、発売元
までお問い合わせください。

【発売元】



大阪市北区東天満 1 丁目 12 番 10 号 〒530-0044

<https://www.sheen-man.co.jp>

TEL. (06) 6354-7702 FAX. (06) 6354-7114